NEWS RELEASE
帝人株式会社 ■ コーポレートコミュニケーション部

2026 年 11 月 16 日

中空８フィン断面短繊維の機能性と天然繊維の質感を融合
混紡糸「Octa WITHNATURE」を開発

TAフロンティア株式会社

TAフロンティア株式会社（本社：大阪市北区、社長：鎌田 進）は、中空８フィン断面ポリエステル繊維「Ｏｃｔａ」の特殊短繊維と天然繊維を組み合わせて紡績した、ファッション・カジュアル衣料向け混紡糸「Ｏｃｔａ ＷＩＴＨＮＡＴＵＲＥ（オクタ ウイズネイチャー）」を開発しました。

「Ｏｃｔａ ＷＩＴＨＮＡＴＵＲＥ」は、中空構造の８フィン断面形状から生じる空隙による軽量・嵩高性や保温性などの機能性と、天然繊維ならではの風合いや質感、外観を併せ持つ混紡糸です。その第一弾としてウールを混紡したタイプを開発し、2027 年秋冬のファッション・カジュアル衣料において、セットアップ（ジャケット、パンツ）やコート向けを中心にした重点プロモート素材として国内外で拡販していきます。

１．開発の背景

（１）TAフロンティアは、優れた軽量・嵩高性および保温性を有する中空８フィン断面ポリエステル繊維「Ｏｃｔａ」を、ファッション・カジュアル市場へ展開することを目指していましたが、スポーツ・アウトドア用途向けに設計された現行の「Ｏｃｔａ」を使用したテキスタイルでは、ファッション・カジュアル用途で求められる風合いや着用感への対応が十分ではないという課題がありました。

（２）この課題を解決するために、独自の紡糸技術および紡績技術を用いて、軽量・嵩高性、保温性といった「Ｏｃｔａ」の特長を最大限に発揮するように設計した特殊短繊維と天然繊維を複合し、機能性に加え、ナチュラルな風合いや上質な着心地を付与できる混紡糸の開発を進めてきました。そして、「Ｏｃｔａ」の特長を活かしやすいウールとの混紡に成功し、「Ｏｃｔａ ＷＩＴＨＮＡＴＵＲＥ」のウール混紡タイプとして、販売を開始します。



「Ｏｃｔａ ＷＩＴＨＮＡＴＵＲＥ」を使用したテキスタイル

２．「Ｏｃｔａ ＷＩＴＨＮＡＴＵＲＥ」のウール混紡タイプの特長

（１）独自の紡糸技術を用いた中空８フィン断面が生み出す空隙構造とウールを組み合わせることで、ウール100%のテキスタイルより軽量かつ嵩高で、優れた保温性を実現(※)します。（TAフロンティア調べ）

（２）自然な紡毛調の外観とふくらみ、独特のハリコシ感を持ち、セットアップやコートなどに求められる仕立て映えや着心地の良さを実現します。

（３）中空８フィン断面ポリエステル由来の耐久性や寸法安定性、イージーケア性、吸水速乾性などを兼ね備えています。また、中空８フィン断面短繊維の原料にはリサイクルポリエステルも使用可能です。



「Ｏｃｔａ ＷＩＴＨＮＡＴＵＲＥ」
の断面とその一部分の拡大写真

３．技術の概要

工　程	技術項目	概　要
製　綿	特殊異型断面の製綿技術	◆中空８フィン断面を実現する口金設計、紡糸・延伸条件の最適化 ◆紡績性を向上する原綿の捲縮特性・油剤・カット長の最適化
紡　績	特殊紡績技術	◆紡績糸品位を高める原綿収束性向上のための条件最適化 ◆様々な天然繊維との混紡が可能な紡績技術
生　機	構造体設計技術	◆用途に応じた適正な織編組織、密度設定
染色加工	工程設計技術	◆高機能、高品位を実現する染色加工条件の適正化

４．今後の展開

（１）ウール以外の天然繊維（綿や麻など）と組み合わせ、「Ｏｃｔａ ＷＩＴＨＮＡＴＵＲＥ」のバリエーション拡充を図っていきます。

（２）2027年秋冬のファッション・カジュアル衣料向けに「Ｏｃｔａ ＷＩＴＨＮＡＴＵＲＥ」を使用したテキスタイルの提案を開始し、2027年度に1万ｍ、2030年度に15万ｍの販売を目指します。

以上

【 報道関係のお問合せ先 】
TAフロンティア株式会社　広報部　　TEL(06)6233-2180